



こうきた 7月号

杉並区立高円寺北子供園

「みんなのわくわくランド」を終えて・・・

園長 須田なぎさ

先日、5歳児そう組による「ごっこ活動：みんなのわくわくランド」が行われました。1日目は3、4歳児、2日目はそう組の保護者を招待しました。お客さんが楽しむ姿を目の前で見たり、「すごい!」「楽しかった!」と言われたりしたことで、そう組は、嬉しい気持ちと満足感でいっぱいのランドになりました。そう組が作った「みんなのわくわくランド」は、3歳児うさぎ組、4歳児くま組にとっても意味のある体験をすることができました。

★友達と一緒に、遊んで、考えて、工夫して、自分たちの「みんなのわくわくランド」を楽しんだ5歳児そう組

この活動は、「自分の思いや考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりしながら、遊びを進め、友達のつながりを感じる。」「話し合って決めた役割を自分なりに果たそうとし、みんなで力を合わせてできた満足感を味わう。」というねらいのもと、進めてきました。

日頃、遊びの中で楽しんでいたことに加えて、井の頭自然文化園に遠足に行ってきた共通体験から、やりたいことを出し合いました。レストラン、カフェ、新幹線、メリーカップ（乗り物）、クレーンゲームの5つの店が決まり、グループの仲間と「どんな店にするのか?」「何を作るのか?」「どんな材料で作るのか?」などを、意見を出し合い、相談を繰り返しました。どのお店にも、こだわりや工夫が見られました。お客さんを呼ぶ前に、自分たちも友達とたくさん遊び、もっと良いものにしようと意見を出し合っていました。

グループの仲間との相談では、考えがぶつかることもありましたが、その中で、どうしたら伝わるか、相手は何を考えているか、先生も間に入り、お互いが納得して相談が進むようにしてきました。この過程に、子どもたちの「学び」があります。よく考える、工夫する、相手の気持ちを感じる、最後まで取り組む等です。何日もかけて、みんなで頑張った作ったお店で、お客さんが喜んでくれたことは、そう組としての自覚や自信につながったことでしょう。

★やりたいことを見付け、自分で関わったり遊んだりして「みんなのわくわくランド」を楽しんだ4歳児くま組

くま組は、そう組が準備している様子を見たり、招待状をもらったりして、当日を楽しみにしていました。気持ちを抑えられず、まだ開店していないお店に入って遊んでしまうほどでした。そんなくま組の気持ちを、そう組は優しく受け止めてくれました。

いよいよ当日、ワクワクしてお店にいきました。初めは、お店のそう組も、お客のくま組も少し遠慮気味ではありましたが、「どれがいいですか?」「ここで待っていてください。」「順番です。」などそう組の言葉掛けで、お気に入りを見付けて、ゆっくりたっぷり楽しんでいました。「そう組さんってすごいな!」と、そう組への親しみと憧れの気持ちを感じたようでした。



★先生と一緒に安心して「みんなのわくわくランド」に出掛け、体験を広げた3歳児うさぎ組

うさぎ組は、そう組が廊下で新幹線のテスト走行をしているのに気付くと、保育室の入り口に椅子を並べて座り、まるで本物の新幹線を見るように、憧れの眼差しで見入っていました。「今度乗れるからね。」という優しい言葉で、当日を本当に楽しみにしていました。大好きな先生や学級の子と一緒に、チケットをもって「みんなのわくわくランド」に行ったことは、本当のお出掛けのように、大きな出来事だったと思います。いろいろなお店で遊び、楽しんだ体験の中には、新しい発見がいっぱいだったことでしょう。

幼児は興味をもったこと、関心をもったことに関わっていきます。関わって得たこと、楽しかったことは、やってみたいことになって豊かな遊びを生み出していきます。こうして遊びが文化としてつながっていきます。今後の子どもたちの遊びの広がりや充実を楽しみに支えていきます。

《7月の保育》

★3歳児 うさぎ組

子どもたちは自分なりに製作コーナーにあるものを組み合わせて見立てたり作ったりすることが楽しくなっており、作ったものを身につけるとお化けやプリンセス、動物に変身して遊んでいます。また、一緒に遊ぶ子と同じものを身につける嬉しさも感じているようです。

園庭で育てているアサガオ、フウセンカズラ、オクラ、ミニトマトに「大きくなーれ！」と水やりを行い、それぞれの生長に気付いています。ミニトマトが赤くなってきていて、収穫を楽しみにしています。

今月は七夕があります。3歳児にも分かるよう、簡単に由来を伝えながら、糊や折り紙等を使って七夕飾りを作り、七夕の日を楽しみにできるようにしていきます。

水遊び・プールでは、一人ひとりの楽しみ方を大切にしながら、それぞれのペースで水の心地よさ、楽しさを感じられるように援助していきます。

★4歳児 くま組

子どもたちは、空き箱や小さい画用紙などの身近な素材を使い、切ったり貼り合わせたりしながら作ることを楽しんでいます。また、友達のしていることにも興味をもち、同じ様な物を作ったり、同じ場で遊ぼうとしたりする姿も見られるようになってきました。

園庭の砂場では、泥の感触を楽しみながら伸び伸びと遊ぶ姿も見られます。

今月は、遊びの中で、友達と触れ合ったり関わったりする楽しさを感じられるようにしていきます。まだうまく言葉で表せない部分は、保育者が仲介し、お互いの思いを代弁していきます。

また、プール遊びや水遊びでは、約束を知り守りながら、水の心地よさを感じ、伸び伸びと動くことを楽しめるようにしていきます。

七夕に向けては、伝統行事に親しみながら、飾り作りを楽しんでいます。クレパスや糊を使い、丁寧に貼ったり貼ったりしながら、自分でできた嬉しさを感じられるようにしていきます。

★5歳児 ぞう組

今月は、自分なりのめあてに向かって取り組む活動がたくさんあります。

七夕飾り作りは、完成までの見通しをもちながらじっくりと進めていきます。ハサミやのり、ステイプラーなど、これまでに使ったことのある道具を用いて、少し難しい製作にも挑戦します。丁寧に作ることで、七夕飾りがきれいにでき、美しさを感じられるようにしていきます。

プール活動では、水の気持ちよさや開放感を味わい、水に顔をつけてみる、水の中で体を伸ばす、浮くなど様々な動きを経験しながら自分なりのめあてをもって伸び伸びと体を動かせるようにしていきます。

また、4歳児のときから大切に育ててきたジャガイモや、春に植えて育てているキュウリ、ピーマン、ナスの収穫をし、みんなで食べる喜びも感じられるようにしていきます。